

令和4年度 「公共」 シラバス

令和4年度		学校名	泊高等学校	科・コース名	定時制課程夜間部	クラス	単位	2	学年	1	
シラバス		教科名	公民	科目名	公共	教科書名(会社名)	新公共(第一学習社)				
科目 目標 (資質・能力)	柱書	人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。									
	知識及び技能	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べとめる技能を身に付けるようにする。									
	思考力、判断力、表現力等	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。									
	学びに向かう力、人間性等	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。									
観点別評価の表記について		学習改善(指導)に生かす評価=●は、毎時間行うものであり、ここには表記しない。 判定に用いる(記録に残す評価)=○、そのうちペーパーテストで見取る評価=◎として記載する。									
学期	月	大項目 編	中項目 章	単元名 節	FQ(単元を貫く問い)	小単元名と考査の位置づけ	MQ(本時の問い)	評価の観点			時数
前期	4	第1編	公共の	第1章 公共的な空間をつくる私たち	私たちは、どのように社会に関わっているのだろうか?	オリエンテーション	自分自身を成長させるために必要なことは何か?	◎			1
						①社会に生きる私たち	互いの違いを認め合うことが必要なことはなぜ大切か?			1	
						②個人の尊厳と自主・自律	異文化に優劣や上下は存在するの?			1	
						③多様性と共通性	私たちがとって、伝統文化はどのような存在か?		○	○	1
						④伝統文化とのかかわり	人はなぜ学ぶのか?				1
	⑤自立した主体をめざして										
	5	第1編	公共の	第2章 公共的な空間における人間としての在り方生き方	社会の中での選択・判断はどのような考えに基づくか?	①人間と社会のあり方についての見方・考え方	公正に判断するために必要な考え方は?	◎	○	○	1
						①人間の尊厳と平等、個人の尊重	人権ってなんだろう?	◎			1
						②民主主義と法の支配	民主主義とは何だろうか?	◎			1
						③自由・権利と責任・義務	義務と責任って何だろうか?	◎			1
④日本国憲法に生きる基本的原理						憲法って何をしるの?	◎			1	
中期	6	第2編	自立した主体となる	第1章 法的な主体となる私たち	法や規範にはどのような意味があるのだろうか?	主題1法や規範の意義と役割	法は何のためにあるのだろうか?	◎	○	○	1
						①私たちと法	◎			1	
						②法と基本的人権	基本的人権と法律はどのような関係にあるのだろうか?	◎			1
						③自由に生きる権利と法・規範	自由権とはなんだろうか?	◎			1
						④平等に生きる権利と法・規範	法の下での平等とは何だろうか?	◎			1
	⑤安全で豊かに生きる権利と法・規範	社会権とは何だろうか?	◎			1					
	⑥法をよりよいものにするための権利	私たちが政治に参加するのは何のためだろうか?	◎	○	○	1					
	7	第2編	自立した主体となる	第2章 政治的な主体となる私たち	消費者の権利、賢い消費者ってどんな人?	主題2契約と消費者の権利・責任	契約と私たちの権利・義務って何だろうか?	◎			1
						①さまざまな契約と法	◎			1	
						②消費者の権利と責任	消費者の権利と責任って何だろうか?	◎			1
③司法参加の意義						司法権の独立とは何だろうか?	◎			1	
①裁判所と司法						なぜ国民の司法参加が始まったのだろうか?	◎	○	○	1	
②国民の司法参加	◎			1							
8	第2編	自立した主体となる	第2章 政治的な主体となる私たち	人権を侵害されたらどうすればいいだろうか?	主題4政治参加と公正な世論形成	私たちはなぜ選挙に行く必要があるのだろうか?	◎			1	
					①私たちと選挙	◎			1		
					②選挙の現状と課題	現在の選挙の問題点とは何だろうか?	◎			1	
					③世論の形成と政治参加	世論はどのようにして作られるのだろうか?	◎			1	
					④国会と立法	国会の役割とは何だろうか?	◎			1	
⑤内閣と行政	内閣の仕事内容と権限はどのようなものだろうか?	◎			1						
⑥地方自治と住民福祉	地方自治と私たちとの関わりはどのようなものだろうか?	◎	○	○	1						
9	第2編	自立した主体となる	第2章 政治的な主体となる私たち	国家の成り立ちとその要素は何だろうか?	主題5国際社会と国家主権	国家と主権とは何だろうか?	◎			1	
					①国家と国際法	◎			1		
					②国境と領土問題	領土問題はなぜ起こるのだろうか?	◎			1	
					③国際連合の役割と課題	国連の役割って何だろうか?	◎	○	○	1	
					④日本の安全保障ってどのように安全を守っているの?	日本の平和主義と安全保障の矛盾って何だろうか?	◎			1	
①平和主義と安全保障	◎			1							
②日本の安全保障体制の変容	沖縄は日本の安全保障ってどのような位置づけだろうか?	◎			1						
③核兵器の廃絶と国際平和	核の唯一の被爆国である日本の役割って何だろうか?	◎			1						
10	第2編	自立した主体となる	第2章 政治的な主体となる私たち	国際社会の変化と日本の役割とは何だろうか?	主題7国際社会の変化と日本の役割	国際社会はどんなルールで動いているの?	◎			1	
					①今日の国際社会	◎			1		
					②人種・民族問題と地域紛争	人種・民族問題が起こる原因は国際社会ができることは何だろうか?	◎	○	○	1	
					③国際社会における日本の役割	国際社会での日本の役割とは何だろうか?	◎			1	
					④今日の世界と労働問題	経済とは何だろうか?	◎			1	
①私たちと経済	◎			1							
②労働者と権利	労働者とその権利にはどのようなものがあるのだろうか?	◎			1						
③労働環境と課題	現在の労働問題にはどのようなものがあるのだろうか?	◎	○	○	1						
④労働環境と課題	戦後の日本経済の復興はなぜ起こったのだろうか?	◎			1						
11	第2編	自立した主体となる	第2章 政治的な主体となる私たち	企業の役割って何だろうか?	主題9社会の変化と職業観	戦後の日本経済の復興はなぜ起こったのだろうか?	◎			1	
					①日本経済のこれまでにこれから	◎			1		
					②技術革新の進展	技術革新ってなぜ起こるのだろうか?	◎			1	
					③現代の企業	企業にはどんな種類があるのだろうか?	◎			1	
					④中小企業の現状と役割	中小企業ってどんな課題があるのだろうか?	◎			1	
⑤日本の農林水産業	農林水産業の課題って何だろうか?	◎	○	○	1						
12	第2編	自立した主体となる	第3章 経済的な主体となる私たち	市場経済のメリット・デメリットって何だろうか?	主題10市場経済の機能と限界	市場経済と社会主義の違いって何だろうか?	◎			1	
					①市場経済と経済運営	◎			1		
					②市場のしくみ	市場では価格はどう決まるのだろうか?	◎			1	
					③経済発展と環境保全	経済と環境は相反するの?	◎			1	
					④国民所得と私たちの生活	日本のGDPって世界で何位だろうか?	◎			1	
⑤経済成長と国民の福祉	経済成長と国民の幸福って何だろうか?	◎	○	○	1						
1	第2編	自立した主体となる	第3章 経済的な主体となる私たち	金融の働きって何だろうか?	主題11金融のはたらき	金融って必要なの?	◎			1	
					①金融の意義と役割	◎			1		
					②金融のいま	お金を使う時に気をつけることは何だろうか?	◎			1	
					③日本の財政の現状と課題	財政活動には何が必要だろうか?	◎			1	
					④日本の財政の課題	日本の財政の問題点は何だろうか?	◎			1	
⑤社会保障と国民福祉	社会保障って何だろうか?	◎			1						
⑥これからの社会保障	社会保障はどうあるべきだろうか?	◎	○	○	1						
2	第2編	自立した主体となる	第3章 経済的な主体となる私たち	国際社会における国際経済の特徴って何だろうか?	主題13経済のグローバル化	国際貿易のルールって何だろうか?	◎			1	
					①国際分業と貿易	◎			1		
					②国際収支と国際経済体制	日本の国際収支はどうなっているのだろうか?	◎			1	
					③外国為替相場の動き	外国為替って何だろうか?	◎			1	
					④グローバル化する経済	経済のグローバル化は、日本経済にどう影響する?	◎			1	
⑤地域的経済統合	地域的経済統合って何だろうか?	◎			1						
⑥国際社会における貧困や格差	国家間の経済格差が起こるはなぜか?	◎			1						
⑦地球環境問題	地球環境問題で、私たちができることは何だろうか?	◎			1						
⑧資源・エネルギー問題	今後どのような資源を使用すべきだろうか?	◎			1						
⑨国際社会のこれから	国際社会の課題って何だろうか?	◎	○	○	1						

学期	月	大項目 編 章	中項目 章	単元名 節	F Q (単元を貫く問い)	小単元名と考査の位置づけ	MQ (本時の問い)	評価の観点			時数
								知	思	態	
	3	第3編	持続可能な社会		課題を設定して探究してみよう	①排出権取引を考える～地球環境問題	排出権取引って必要だろうか？	◎		○	7
						②ベストミックスを考える～資源・エネルギー問題	資源・エネルギーの問題って何だろうか？	◎		○	
						③ゲノム編集を考える～生命倫理	ゲノム編集は必要だろうか？	◎		○	
						④インターネットによる投票を考える～情報	インターネット投票は必要か？	◎	○	○	
						⑤フェアトレードを考える～国際社会の課題	フェアトレードで私たちができることは？	◎	○	○	